

# 地本業務ニュース

## JR 東海 労・静岡 地方本部

NO.10 2020年5月28日発行者：JR東海 静岡地方本部 半場弘恭

「『申第9号』新型コロナウイルスによる

感染防止対策の強化について」会社回答

新型コロナウイルス 2 回目の申し入れ！

# 3つの密は避けられていない！

地本は、5月27日「『申第9号』新型コロナウイルスによる感染防止対策の強化について」会社から回答を受けました。職場において組合員の新型コロナウイルス感染の不安は募るばかりです。お客様と直接接する駅業務や、見習い業務は3つの密が避けられないことから社員の安全とお客様の安全のために対策を申し入れてきました。一部の改善はみられたものの、業務の必要性を理由として、感染予防のための対応の遅れは依然社員に精神的負担となっています。一層の感染防止対策の強化をするよう主張しました。

1. 持病のある社員は、感染すると重症化し、最悪死に至る恐れがある。極力在宅勤務とすること。

回答：当社は指定公共機関としての社会的使命を果たし続けるために事業継続を維持する観点から必要な措置を取っており、在宅勤務はその措置のひとつである。非現業機関においては原則通常勤務とするが現業機関においては感染防止の観点から今後も必要に応じて適切に指示していく。

2. 家族等が感染し、感染が予測される場合は在宅勤務とすること。

回答：当社は指定公共機関としての社会的使命を果たし続けるために事業継続を維持する観点から必要な措置を取っており、在宅勤務はその措置のひとつである。非現業機関においては原則通常勤務とするが現業機関においては感染防止の観点から今後も必要に応じて適切に指示していく。

3. 駅の窓口係員、乗務員へ感染防止対策として「ウイルス対策高密着型マスク」を設置し、使用させること。

回答：現在配布している仕様で感染予防の問題が無いことからそのような考えは

ない。

4. 駅出札のオープンカウンターは、飛沫感染や空気感染防止のために旅客との間に仕切りのアクリル板を設置し空気の流入を防ぐこと。

回答：駅出札窓口等において4月18日よりビニールシートを設置している。

5. 駅出札の透明アクリル板の上部が空いている箇所は、透明のビニールシート等で、事務室側と旅客側を仕切り、飛沫感染や空気感染防止をすること。

回答：駅出札窓口等において4月18日よりビニールシートを設置している。

6. 車両留置箇所・折返し時間のある駅では車内の座席、手すり、吊り輪の除菌消毒をすること。

回答：新型コロナウイルス感染症感染拡大を受け通常よりも重点的に消毒を行っている。

7. 駅出札カウンター、券売機、自動改札機などや、事業所の庁舎内の委託清掃は、アルコール等を使用した除菌清掃とすること。

回答：清掃は適切に行っている。

8. 乗務員の訓練、駅の打合せ会、勉強会は、密集・密接を避けるため、開催日数を増やし、少人数で行うこと。

回答：訓練等の実施に当たっては会社として必要な感染防止対策を行っている。

9. マンツーマンで行う見習い業務は、密接を避けるため新型コロナウイルス感染症が収束するまで延期すること。

回答：社員養成は重要な業務であるので延期する考えはない。感染予防に努めながら必要な養成は実施していく。

組合：引き続き感染対策の継続をすること。

以上